

# 女川町営運動公園住宅

Onagawa Athletic Park Housing

No. 13-038-2015作成

新築  
集合住宅

発注者 女川町・独立行政法人都市再生機構  
 基本設計 UR都市機構+山設計工房  
 実施設計 竹中工務店・仙建工業建設工事共同事業体  
 施工 竹中工務店・仙建工業建設工事共同事業体

カテゴリー  
 A. 環境配慮デザイン B. 省エネ・省CO2技術 C. 各種制度活用 D. 評価技術/FB  
 E. リニューアル F. 長寿命化 G. 建物基本性能確保 H. 生産・施工との連携  
 I. 周辺・地域への配慮 J. 生物多様性 K. その他

## 環境と調和し、長く愛される復興公営住宅

より早くより確実に「女川町の町づくりの具現化」  
 東日本大震災で壊滅的被害を受けた宮城県女川町の第一号となる200戸の復興公営住宅である。他住宅に先がけ、大型復興住宅としては異例の早さで2014年3月に竣工し、新しい生活が始まっている。長く町民に愛されてきた高台の陸上競技場を宅地化することを早期に決定し、安全で迅速な施工を実現するため主要構造部にPC工法を採用した。



PC工法を採用し短工期高品質を実現



鳥瞰 北側から女川湾を臨む

### 住棟間に自然を取り込んだ環境計画

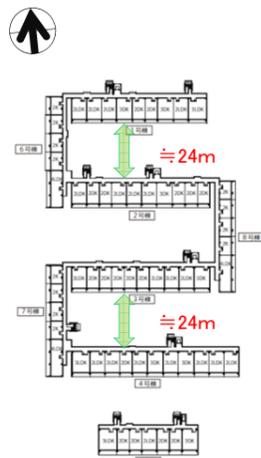
住棟は戸建生活が長かった町民性に配慮し低層とし、十分な隣棟間隔を確保した。海から山への卓越風を室内に取り込み奥行の深いバルコニーにより日射制御を行っている。太陽光発電設備は、共用部の照明の電力を賅っている。エントランス広場から女川湾を臨む軸線上に貫く「みんなの道」に沿ってエントランスを配置、ピロティとすることで視線と風と光の通り道と日常動線を一致させた。住棟の様々な位置から周辺の豊かな自然環境を享受できる。



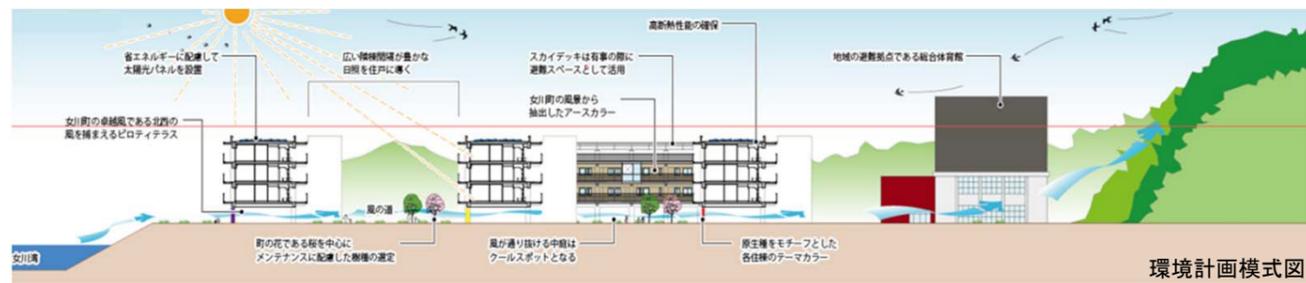
東側鳥瞰



配置



2-4階平面図

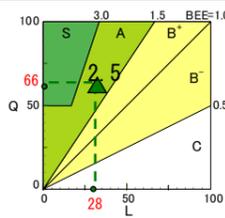


環境計画模式図

建物データ	
所在地	宮城県牡鹿郡女川町
竣工年	2014年
敷地面積	23,469㎡
延床面積	16,595㎡
構造	RC造一部S造
階数	地上4階

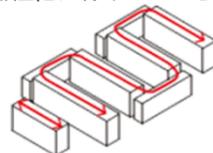
省エネルギー性能	
LCCO <sub>2</sub> 削減	25%

CASBEE評価	
Aランク	BEE=2.5
2010年度版	自己評価



### コミュニティの醸成

町の最大財産である「人のつながり」を醸成していくために、建築にできる配慮を最大限行った。住棟は連棟配置の立体住区を構築した。水平移動のみで知人宅に気軽に移動ができ、高齢者が多い入居者に配慮した。また、全体の集会室に加え、共用部に井戸端スペースを随所に配置し、住民のコミュニケーション活性化に寄与している。



『立体住区』模式図



『井戸端スペース』模式図



共用部各所に設けられた『井戸端スペース』



ピロティは世代を超えたコミュニケーションの場となっている



共用廊下に設けられた『井戸端スペース』

### 地域性に配慮した住戸プラン

中間期が長い女川の地域性を生かし、現地の風向に合わせた窓配置をおこない、住戸各所に自然通風・自然採光を確保した。また、戸建生活が長かった町民性に配慮し、戸建感覚を大切に、間口を大きくとった住戸プランとしている。住戸玄関廻りには大きな開口とポーチを配し、個性が表現できる空間とした。



住戸プラン



開放性の高い住戸内部



個性あふれる住戸玄関廻り

### 「復興の旗印」から「長く選ばれる住宅」へ

被害が甚大であった女川町において、一刻も早い完成・入居は大命題であったが、同時に長く選ばれ続ける住宅であることが本復興住宅の責務である。躯体品質、自然エネルギーの活用、快適性、安全性、使いやすさ、管理のしやすさ等様々な視点での配慮を重ね、新しい生活基盤のステージとして住民とともに歩み始めている。

#### 設計担当者

基本設計：UR都市機構 石橋外史、佐藤亮、山設計工房：照沼博志  
 実施設計：竹中工務店/建築：寺田巧、水野吉樹、平岡麻紀/構造：高橋伸一、津司巧、吉田崇秀  
 設備：田原誠、村瀬澄江、矢野慶一/外構：向山雅之、村田早穂 /サイン：氏デザイン

#### 主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q2. 2. 耐用性・信頼性 (品確法劣化対策等級3)
- Q3. 2. まちなみ・景観への配慮 (低層化・隣棟間隔・女川湾への軸線配慮・震災早期復旧への貢献)
- Q3. 3. 地域性・アメニティへの配慮 (住民の交流への配慮・戸建感を大切にした住戸)
- LR1. 2. 自然エネルギー利用 (自然換気・自然採光・太陽光発電電力利用)
- LR2. 2. 非再生性資源の使用量削減 (既存建物躯体等の継続的利用・既存陸上競技場形状の継承)



夕景